



## Q&A 工業団地と企業誘致



**Q. 工業団地はどうして造るの？**



**A.** 工業団地ができることで、新規雇用の創出、移住・定住の促進、税収の確保などが見込め、**市全体の活性化**につながることが期待できます。



**Q. 大気汚染・騒音・臭いといった公害が心配です。**



**A.** 関係法令の遵守はもちろん、**事前の工場調査**や**下妻市公害防止協定の締結**により、操業後の管理体制も強化し、周辺環境の保全に努めています。



平成29年3月にSMC株へ追加分譲(11.2ha)  
「しもつま桜塚工業団地」



**Q. 工業団地を造っても、企業は来るの？**



**A.** 圏央道沿線の工業団地は、いま一番人気が高い工業団地です。沿線の各地域では、工業団地の開発が進められていますが、どのエリアも大変好調です。しもつま鯨工業団地は、**常総インターチェンジから10分**の位置にあり、現在、多くの企業が視察に訪れています。



**Q. 実際に企業が来てくれたら、具体的にどんな効果があるの？**



**A.** 若い人が都心へ行かずに地元で就職でき、転勤で来た人が下妻市に住んでくれたりして、**若い世代の人口が増えています**。また、企業からの固定資産税や法人市民税など、**安定した税収も確保**できるし、様々な効果があります。



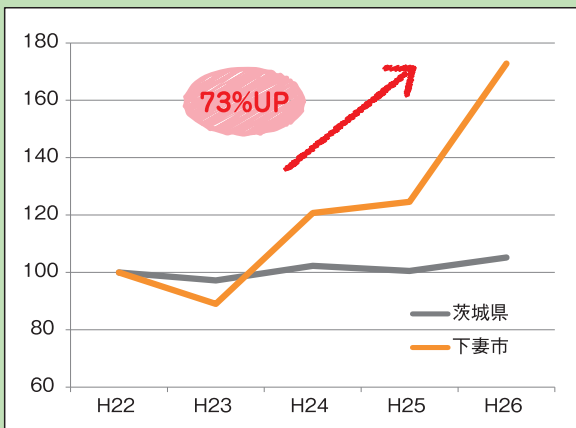
現在造成工事中の「しもつま鯨工業団地」

## 数字が示す!下妻市の成長力

企業誘致が好調な下妻市では、**過去5年間で8社46ha**を分譲し、近年、その誘致効果が様々な指標で表れてきています。

東洋経済新報社が発表した「**成長力ランキング**」(2017年814市区対象)では**全国42位**になり、その成長力が今後も期待されます。

製造品出荷額等の伸び率(%)



工業団地を造って、企業を誘致することって、いろいろな効果があるんだね！  
これからも市の発展のためにたくさんの優良企業に来てもらいたいね！

※工業統計調査より(従業者4人以上の事業所を対象)  
市内の主な製造業の1年間の生産品出荷額を表す1つの指標です。市では、H22の999億円から最新の公表データであるH26では1,727億円と5年間で1.73倍となっており、県内トップの伸び率になっています。

## 特集 新しい工業団地の整備に取り組んでいます



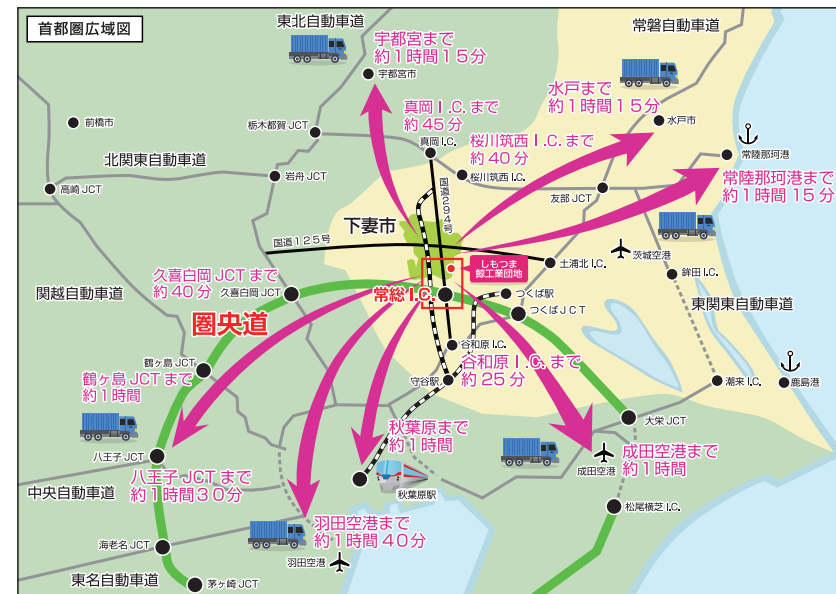
しもつま鯨工業団地 Shimotsuma City

これまで企業誘致に積極的に取り組んできた下妻市  
既存の工業団地も平成27年度で売却  
現在、市の将来の発展に向けて  
「しもつま鯨工業団地」の整備に取り組んでいます

「しもつま鯨工業団地」造成地

問 企画課 ☎43-8367 FAX 43-1960

## 首都圏主要都市へのマルチアクセスが魅力!



## しもつま鯨工業団地の紹介

しもつま鯨工業団地は下妻市南東部の鯨地区に位置し、昨年12月より造成工事に着手しました。

圏央道常総ICまで車で10分、常磐道や北関東道へも好アクセスで、首都圏主要都市へマルチにアクセス出来るのが最大の魅力です。

造成工事は、平成31年1月末に完了予定で、現在、優良企業の誘致に取り組んでいます。

